

# 城南小だより

ひとみ きらきら 胸はって

～次なる50周年に向けて③～



咲き誇るチューリップ

第269号



「新入生とともに、うさぎの赤ちゃん二羽も仲間入りした。新入生とともに、うさぎの成長も楽しみにしてほしい。」

**満開の桜の花の中での入学式・始業式**  
雲一つないさわやかな太陽の日差しに照らされ、新任式・始業式が行われた。十一名のフレッシュユナ先生を迎え、十九学級四百八十三名でスタートした。運動場での実施であったが、新五年生がよき手本となり、どの学年も成長した姿を見せていた。始業式の式辞で、今年度の願いを語った。たくましい・たのしい自分をもった城南っ子が、いつそう本物になるためには、「しっかりと自分」であることはもちろん、さらにレベルを上げて「友達を生かすことができる自分」になってほしい。こちらを真つすぐに見て真剣に聞く姿に、手ごたえを感じた。

## 光を求め 夜明けを信じて

校長 高嶽 利行



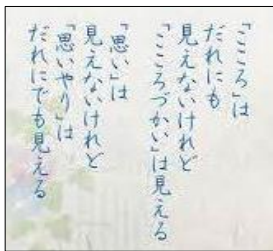
### 新一年生七〇名を迎えた入学式

新入生の頑張ろうとする気持ち、返事や姿勢に現れていて大変立派であった。制約のある中、保護者の方が柔軟に対応していただけたことに感謝している。「小学校時代は、人生の礎を作る大切な時期」である。黄色い帽子をお守りにして、六年間、自信がもてることを一つずつ増やしていつてほしい。また、新入生とともに、うさぎの赤ちゃん二羽も仲間入りした。新入生とともに、うさぎの成長も楽しみにしてほしい。

令和二年度 二つの研究推進校に認定  
『青少年赤十字・ユネスコスクール』  
本校の特色を生かした活動が認められ、2つの団体から研究推進校に選ばれた。青少年赤十字（JRC）では、「人道」として多文化共生を、ユネスコスクールではSDGS（持続可能な開発目標）として、学校学区が大切にしてきたハクモクレンの並木の再生をめざしていく。時期をみて紹介していくので、ご承知おき願いたい。

校舎の環境整備としては、念願の南舎中央トイレの改装が行われるだけでなく、防犯カメラの設置も優先して行われる。また、市全体では岡崎版GIGA構想として、ICT環境が整備され、子供一人一端末に向けた整備が進んでいく予定である。

アルベールカミュの著書「ペスト」が話題になっている。不条理な時こそ、人の尊厳が問われると訴えてくる。今回やむなく臨時休業となったが、城南っ子が「健康の日」などを通して今まで培ってきた大切な学びは、学年が上がっても揺らぐことはないと思っている。むしろ、左にある東日本大震災の際に、よく流れた宮澤章二さん「行為の意味」の詩の一節のように、城南っ子のよさがいつそう深まることを期待している。夜明けを信じて、子供たちが元気に学校に通う確かな日常を、先生たちみんな、今から待ちわびている。



## 入学おめでとう

## ぴかぴかの一年生

1年生70名が、城南小学校の仲間になりました。静かに話を聞く姿が立派でした。これからが楽しみです。

